

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号 外壁：吹付硬質ウレタンフォームA種1H 床：押出法ポリスチレンフォーム3種bA
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	住戸にLow-E複層ガラス採用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	住戸・共用部にLED照明の採用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備の導入
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	天井下地材に使用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	大便器4.8L、小便器3.4Lの節水型トイレを採用
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト・配管材を採用
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性のある仕上材を使用
■ 緑 化 の 実 施	外構を緑化（緑化計画書提出済み）
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
■ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	メールコーナーに宅配ボックスを設置
□ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）